

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第6区分

【発行日】平成27年11月12日(2015.11.12)

【公開番号】特開2014-69855(P2014-69855A)

【公開日】平成26年4月21日(2014.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2014-020

【出願番号】特願2012-217374(P2012-217374)

【国際特許分類】

**B 6 5 B 51/06 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 B 51/06 A

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月24日(2015.9.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

袋包装体に接近・離反動作をする中で前記袋包装体の絞られた袋首部を結束テープで結束するテープ結束装置に対して取り外し可能に装填され、前記結束テープを貯留するとともに結束に必要な長さの前記結束テープを繰り出すテープ結束器において、

当該装填方向の後方端部において左右片側に立設状態に設けられる支持壁と、

前記支持壁に片持ち状態に設けられており、前記結束テープが巻き取られたテープリールが、そのリール軸芯をフリー回転可能に嵌装状態に装着される支持軸と、

前記支持壁に設けられており、前記テープリールから繰り出される前記結束テープが巻き掛けられて案内されるガイドローラと、を備え、

前記ガイドローラは、上流側に設けられており且つ繰出し方向にのみ回転を許容するワンウェイクラッチを備えた第1ガイドローラと、その下流側に設けられており且つ結束テープの走行に抵抗を与えるブレーキが設けられた第2ガイドローラとを含んでおり、

前記テープリールから結束に必要な長さ分の前記結束テープを繰り出すため、繰出しローラが、前記第1ガイドローラと前記第2ガイドローラとの間で渡された前記結束テープに対して、当該結束テープを押し込む方向に進退移動可能であること、

を特徴とするテープ結束器。

【請求項2】

前記繰出しローラは、前記テープ結束器の作動タイミングに合わせて駆動されるエアシリンダの出力、又は前記テープ結束器の作動タイミングに合わせて前記テープ結束器から取り出された動作によって移動されることを特徴とする請求項1に記載のテープ結束器。

【請求項3】

前記第1ガイドローラと前記第2ガイドローラとを結ぶ直線の前記第2ガイドローラの下流側に延びる延長線上には、繰り出された前記結束テープの戻りを防止するため、繰出し方向にのみ回転を許容するワンウェイクラッチを備えた第3ガイドローラが設けられていることを特徴とする請求項1又は2に記載のテープ結束器。

【請求項4】

前記テープ結束器には、前記テープリールの交換のため、前記テープ結束器に装着されている前記テープリールとその支持部を移し換える交換用アダプタが設けられており、前

記交換用アダプタは、前記テープ結束器から前記結束テープユニットを移し換える第1交換ポジションと、第1交換ポジションから離れた第2交換ポジションとの間で移動可能であり、前記第2交換ポジションにおいて回動起立可能であること特徴とする請求項1～3のいずれか一項に記載のテープ結束器。

【請求項5】

前記結束テープユニットは、包装機に対して側方より進退し且つ前記包装機によって製造される袋包装体に接近・離反動作をするテープ結束器について、その後方端部に取り付けられることを特徴とする請求項1～4のいずれか一項に記載のテープ結束器。